

北山地区

北山本門寺と用水路

きたやまほんもんじ おもす
北山本門寺(重須本門寺)は、富士宮市の「富士五山※1」と呼ばれる5つの有力寺院の1つで、日蓮の高弟※2・日興が永仁6(1298)年に開いたとされる寺院です。

境内には、日興が題目を唱えながら植えたと言われる「北山本門寺のスギ(題目杉)」(静岡県指定天然記念物)や、「貞観政要※3 巻第一(日蓮筆)」(国指定重要文化財)など、貴重な文化財があります。

また、徳川家康が天正10(1582)年に甲斐国(山梨県)の武田氏を攻めた際に、北山本門寺からお守りとして借りた曼荼羅※4に銃弾が命中し、家康の身代わりになったと伝えられています。この曼荼羅は、「鉄砲曼荼羅」と呼ばれ、北山本門寺に所蔵されています。



北山本門寺



記念碑「本門寺堀用水発祥之地」

本門寺(北山)用水の整備

武田氏に勝利した家康は、「鉄砲曼荼羅」のお礼として、当時の北山本門寺の貫首※5であった日興の願いにより、水不足に悩む北山本門寺周辺の人々のために、家臣の井出正次に命じて、用水路を整備しました。整備された用水路は、「本門寺(北山)用水」と呼ばれ地域の重要な水として、現在も利用されています。

- ※1 大石寺、北山本門寺、西山本門寺、久遠寺、妙蓮寺
- ※2 多くの弟子の中で特に優れた人
- ※3 中国で生まれた政治のポイントをまとめた書物
- ※4 僧侶が書いた本尊となるもの
- ※5 住職



本門寺(北山)用水 大久保沢掛樋



歩く博物館 Eコース<北山地区> 中道往還の旧道を歩くコース

市役所6階文化課、郷土資料館(文化会館内)、出張所または市公式ウェブサイトなどにあります。

HP トップページ>市民の皆さんへ>教育・文化・スポーツ>郷土資料館>歩く博物館



歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

- 料 500円
- 申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で
- 他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。
- 問 文化課 ☎22-1187
- ✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック

